

第128回

ハイキング部だより

平成26年(2014年)6月8日(日) ～ 利休のふるさとを訪ねて

堺東駅～堺市役所展望ロビー～開口神社～与謝野晶子生家跡～千利休屋敷跡～宿院頓宮～武野紹鷗屋敷跡～今井屋敷跡～妙法寺～南宗寺～仁徳天皇稜古墳～大仙公園～JR百舌鳥駅または南海三国ヶ丘駅(解散)(約7キロ)

参加者 23名

予報では曇とか雷雨などと言っていましたが、暑いぐらいのカンカン照りの天気でした。当日はツーデーマーチのウォーキングと重なり大勢の人が同じコースを歩いていました。堺東の駅には、懐かしい亀岡さんが差し入れを持って来てくれ、しばらく懐かしい思い出話をしました。堺市役所～開口神社～与謝野晶子生家跡～千利休屋敷跡と歩き、宿院頓宮で昼食(亀岡さんからいただいたドラ焼きをいただきました。また藤原さんがサクランボ酒を持ってきてふるまってくれました)、ここでは住吉神社から出向して来ているという宮司が兜神社のことなど説明してくれました。それから南宗寺～大仙公園と歩き、公園では名誉会長の山田さんの差し入れでビールとジュースをいただきました。山田会長は地元の方なので昼食会場に来て皆さんに会いたいとおっしゃっていましたが都合で来られませんでした。それから大仙公園の中の日本庭園に入場し、しばらく鑑賞したあと、仁徳天皇稜を見てJR百舌鳥駅で解散しました。

今回は、初参加として益田会役員の梯さんが友達の花田、皆川、山本さんと来てくれ一緒に歩きました。



第128回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 利休のふるさとを訪ねて ～

日 時： 平成26年6月8日(日) 午前10時 南海高野線「堺東駅」集合

コース： 堺東駅～堺市役所展望ロビー～開口神社～与謝野晶子生家跡～千利休屋敷跡～宿院頓宮～武野紹鷗屋敷跡～今井屋敷跡～妙法寺～南宗寺～仁徳天皇陵古墳～大仙公園～JR百舌鳥駅または南海三国ヶ丘駅(解散)(約7キロ)

今回は、利休のふるさと堺を訪ねます。

まず堺市役所の21階展望ロビー(地上80メートル)に上り辺りを見渡したあと利休ゆかりの地を中心に散策します。展望ロビーからは大阪市街、関空や神戸方面まで一望できます。堺出身の千利休は織田信長、豊臣秀吉に仕え、その茶頭としてわび茶を大成しました。南宗寺には千家一門の供養塔、利休好みの茶室実相庵そして伝説の徳川家康の墓などがあります。

- ◆開口神社(あくちじんじゃ):海の神として知られ住吉大社の奥の院といわれています。
- ◆宿院頓宮(しゅくいんとんぐう):摂津の国一ノ宮住吉のお旅所であった神社で、大正11年に住吉の境外末社として遷座。
- ◆大仙公園:仁徳天皇陵古墳と履中天皇陵古墳の間に広がる緑と歴史に囲まれた総面積約35.6万平方メートルのシンボルパークです。
- ◆武野紹鷗(たけのじょうおう):室町末期の茶匠、堺の人。わびの境地を茶道の理想として小座敷の数奇屋を考案、千利休らに深い影響を与えました。
- ◆南宗寺:茶人の武野紹鷗、千利休が修行した寺。両人の供養等があります。



今井屋敷跡



宿院頓宮



与謝野晶子生家の跡



大仙公園



開口神社



千利休屋敷跡



与謝野晶子生家の跡



仁徳天皇陵古墳